

## 平成22年度学校評価結果について（報告）

### 1 教育活動全般に対する評価の実施方法

この評価結果は、平成21年度から対外的に公表しています。本年度は、昨年度の結果と比較できるように昨年度と同様の項目で、生徒及び保護者を対象として、アンケート方式により実施しました。以下に示す表の見方については、次のとおりです。これらの分析により、本校に寄せられるニーズと、本校が今後取り組むべき課題が明らかになります。

各質問項目は、「重要度」について4段階の尺度を、また「実現度」について4段階の尺度及び「わからない」という回答を設定して評価しています。これらの各段階は4～1の数値に置き換えて平均を算出しています。					
<b>重要度</b> の評価尺度	大変重要	→4	やや重要	→3	
	あまり重要でない	→2	重要でない	→1	
<b>実現度</b> の評価尺度	よくできている	→4	大体できている	→3	
	あまりできていない	→2	できていない	→1	
したがって、各質問項目について、最高の評価は「4」、最低の評価は「1」、中立的評価は「2.5」ということになります。なお、実現度に関しては「2.8」以上を、できれば「3.0」以上を目標値としています。					
これら、重要度と実現度の評価をもとに、「優先課題度」及び「優先順位」を導き出しています。例えば、重要度が高く実現度が低い場合には、優先課題度は高い数値になり、実現度が低くても重要度が低ければ数値は上がりません。					
<b>優先課題度</b> の算出方法		重要度 + (5 - 実現度)			
<b>優先順位</b>		優先課題度の高い順			

### 2 教育活動全般に対する評価

#### (1) 生徒による評価結果（平成22年11月実施 回答者数936名）

生徒にとって最も重要度が高いとされた項目は「授業のわかりやすさ」であり、次いで「充実した学校生活」「成績評価」「進路指導」の順です。しかしながら「授業のわかりやすさ」の実現度に対して2.60という評価がなされており、現在の本校の課題であるといえます。一方、生徒指導面や部活動、行事等についての実現度は高くなっています。

No	設 問	重 要 度	実 現 度		優 先 課 題 度	優 先 順 位
			昨 年 度 比 較			
1	充実した学校生活を過ごしている。	3.67	2.91	+0.05	5.76	2
2	学校生活のさまざまな体験は、人格的な成長を図る助けとなっている。	3.38	2.84	+0.06	5.54	7
3	全体に授業はわかりやすく行われている。	3.77	2.60	-0.01	6.17	1

4	学習の成果が反映された成績評価が行われている。	3.53	2.96	-0.01	5.57	5
5	進学課外講座は適切に設定されている。	3.39	2.97	+0.02	5.42	11
6	学校の進路指導は進路希望達成の助けとなっている。	3.51	2.97	0.00	5.54	8
7	服装や頭髪、遅刻や礼儀等の日常生活について適切な指導が行われている。	3.01	2.95	-0.01	5.06	15
8	先生は悩みや相談に親身になって応じてくれる。	3.25	2.86	+0.03	5.39	12
9	人権尊重の姿勢に基づいた生徒指導が行われている。	3.38	2.81	+0.06	5.57	5
10	部活動や委員会活動は活発に行われている。	3.36	3.16	-0.03	5.20	14
11	学校行事は活発に行われている。	3.44	2.95	-0.18	5.49	9
12	健康で安全な学校生活が行われるように配慮されている。	3.45	3.00	-0.01	5.45	10
13	災害が起きたとき、どのように行動すればよいか知らされている。	3.47	2.75	+0.20	5.72	3
14	学校の施設設備は授業や生活がしやすいように整備されている。	3.49	2.80	-0.08	5.69	4
15	図書館は利用しやすい環境に整えられている。	3.37	3.14	-0.07	5.23	13
	平均	3.43	2.91	0.00	5.52	

(2) 保護者による評価結果（平成22年11月実施 回答者数609名）

保護者の評価は、全体として生徒よりやや肯定的なものになっています。ただし、本校の課題と考えられているのは、生徒の場合と同様に「授業が進路実現にふさわしい」ことです。「進路指導」に関する優先課題度は第2位となり、保護者が本校に何を期待しているかが明らかです。また、「家庭との連携」をより図ってほしいという要望もみられます。一方、部活動や行事に対しては実現度が高いと評価されています。

No	設 問	重 要 度	実現度		優先 課題度	優先 順位
			昨年度と の比較			
1	子どもは、充実した学校生活を過ごしている。	3.89	3.13	+0.03	5.76	3
2	家庭との連携を図って、教育活動が行われている。	3.49	2.73	-0.16	5.76	3
3	授業は進路実現(進学など)にふさわしい。	3.80	3.00	-0.04	5.80	1
4	学習の成果が反映された成績評価が行われている。	3.69	3.07	-0.02	5.62	5
5	進学課外講座は適切に設定されている。	3.53	2.95	-0.19	5.58	7
6	学校の進路指導は進路希望達成の助けとなっている。	3.77	3.00	-0.11	5.77	2
7	服装や頭髪、遅刻や礼儀等の日常生活について適切な指導が行われている。	3.36	3.13	-0.06	5.23	8
8	部活動は活発に行われている。	3.39	3.30	+0.15	5.09	11
9	学校行事は活発に行われている。	3.38	3.23	-0.01	5.15	10
10	健康で安全な学校生活が行われるように配慮されている。	3.68	3.09	-0.07	5.59	6
11	本校のホームページは充実した内容となっている。	2.95	2.78	-0.16	5.17	9
12	PTA活動は活発に行われている。	2.98	3.02	-0.05	4.96	12
	平均	3.49	3.04	-0.06	5.46	

### 3 生徒による授業評価の実施方法

生徒による授業評価は、平成22年12月～平成23年2月に、アンケート方式により、すべての科目を対象として実施しました。生徒の授業への取組及び担当者の授業という2つの内容について、次のとおりデータを集約しました。

それぞれを そう思う→5， 大体そう思う→4， どちらとも言えない→3， あまり思わない→2， 全く思わない→1 に置き換えて、平均した数値で算出してあります。3.0が計算上での平均になります。

### 4 生徒による授業評価結果

#### (1) 実技教科

##### ア 生徒の授業への取組について

概ね良好な結果が出ました。昨年度の数値とほとんど変わりはありませんでした。

	この科目に対する興味・関心がありますか。	この科目は得意な科目ですか。	授業中は自分で考えようと努めましたか。	授業にはしっかりと取り組めましたか。	平均
情報平均	3.9	3.3	4.0	4.1	3.8
体育平均	4.0	3.3	3.9	4.2	3.8
芸術平均	4.0	3.2	3.8	4.1	3.8
家庭平均	4.0	3.5	3.9	4.1	3.8
全体平均	4.0	3.3	3.9	4.1	3.8

イ 担当者の授業について

各項目とも数値4.0を超えており、高い評価です。

	授業の開始時間・終了時間を守っていますか。	授業に対する熱意は感じられますか。	生徒に公平に接していますか。	生徒の発言や質問にきちんと対応していますか。	技能・技術の説明はわかりやすいですか。	製作・発表・作業等、いろいろな学習活動が用意されていますか。	声量や話すスピードは適切ですか。	進め方に無理がなく、内容が理解しやすい授業でしたか。	生徒の興味や関心を引き出す内容になっていますか。	評価の観点や方法をきちんと言明していますか。	評価の観点や方法は適切ですか。	平均
情報平均	4.4	4.2	4.2	4.2	4.1	4.3	4.1	4.0	4.1	4.2	4.2	4.2
体育平均	4.2	4.4	4.3	4.3	4.2	4.1	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3
芸術平均	4.6	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.2	4.4
家庭平均	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.2	4.3	4.4	4.3
全体平均	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3

(2) 実技教科以外の教科

ア 生徒の授業への取組について

「得意科目ですか」、「予習をしましたか」の項目の数値がやや低いようですが、昨年度の数値と比べるとこれらの項目の数値も上がっています。

	この科目に対する興味・関心がありますか。	この科目は得意な科目ですか。	必ず用意しましたか。	教科書やノートなどは授業の予習はきちんとしましたか。	宿題や課題はきちんとしましたか。	授業中は自分で考えようと努めましたか。	授業にはしっかりと取り組みましたか。	授業の復習はきちんとしましたか。	試験の準備はきちんとしましたか。	平均
国語平均	3.7	3.1	4.3	3.2	3.8	3.9	3.9	3.1	3.5	3.6
地歴公民平均	3.7	3.0	4.4	2.6	3.8	3.7	3.8	3.1	3.7	3.5
数学平均	3.5	2.6	4.3	3.2	3.8	3.9	3.9	3.4	3.7	3.6
理科平均	3.7	3.0	4.2	2.6	3.7	3.7	3.8	3.1	3.6	3.5
保健平均	3.3	2.9	4.4	2.1	3.5	3.5	3.8	2.6	3.3	3.3
英語平均	3.8	2.9	4.3	3.4	3.8	3.9	3.9	3.3	3.7	3.7
全体平均	3.6	2.9	4.3	2.9	3.7	3.8	3.9	3.2	3.6	3.5

イ 担当者の授業について

4. 0に近い数値が多く、概ねよい評価を得ています。昨年度低かった「興味・関心を引き出す内容になっていますか」という項目についての数値も上がってきました。

	授業の開始時間・終了時間を守っていますか。	授業に対する熱意は感じられますか。	生徒に公平に接していますか。	生徒の発言や質問にきちんと対応していますか。	生徒の発言や質問にきちんと対応していますか。	講義や説明はわかりやすいですか。	工夫されていますか。	授業で使用する教材・資料は工夫されていますか。	板書は見やすく、工夫されていますか。	声量や話すスピードは適切ですか。	授業の分量や進むスピードは適切ですか。	授業の内容は理解できましたか。	生徒の興味や関心を引き出す内容になっていますか。	評価の観点や方法をきちんと説明していますか。	評価の観点や方法は適切ですか。	平均
国語平均	4.5	4.4	4.3	4.3	4.1	3.9	4.0	4.2	4.0	3.9	3.9	4.1	4.1	4.1	4.1	
地歴公民平均	4.1	4.1	4.2	4.2	3.9	4.0	3.8	4.0	3.9	3.8	3.8	4.1	4.1	4.1	4.0	
数学平均	3.9	4.2	3.9	4.1	3.9	3.7	3.8	4.0	3.8	3.6	3.6	3.9	4.0	3.9	3.9	
理科平均	4.2	4.1	4.1	4.1	3.9	4.0	3.9	4.0	3.9	3.7	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	
保健平均	4.2	4.3	4.1	4.1	4.0	4.0	3.8	4.1	4.1	3.9	3.9	4.1	4.0	4.0	4.0	
英語平均	4.3	4.3	4.2	4.3	4.1	3.9	3.8	4.1	4.0	4.0	3.9	4.1	4.1	4.1	4.1	
全体平均	4.2	4.2	4.1	4.2	4.0	3.9	3.8	4.0	3.9	3.8	3.8	4.0	4.1	4.1	4.0	

まとめ

今年度の学校評価結果から、本校の教育活動において、求められていることと実現できていることの一端が明らかになりました。結果を踏まえて、以下のような取組を進めていきます。

- 1 よりわかりやすく進路実現にふさわしい授業づくりに向けて、授業改善を進めます。
- 2 品位と人間性の高い生徒の育成のために、生活指導、部活動等の一層の充実を図ります。
- 3 保護者の皆さまをはじめ、本校を支援してくださる関係の方々との連携を強化します。